



ひがし風



『基本的な生活習慣・学習態度を身につける』

校長 伊藤 誠

今年は2本の大げやの若葉に差が見られるものの、爽やかな風に揺れている風景に、心が洗われる今日この頃です。四季折々の魅力があるのですが、特にこの時期はその素晴らしさを改めて実感いたします。この東小のシンボルがげやきっ子の「心身の健康」に大きく寄与していることは言うまでもありません。今後もずっと変わることなく、子どもたちの成長を見守り続けてくれると確信しております。また、木々の新緑とともに、心地よい気持ちにしてくれるのが、鳥のさえずりです。特に朝は癒しのBGMのようです。20年ほど前になりますが、私が以前本校に勤務していたときには、5月から6月にかけてよくカッコウが鳴いていたのを思い出します。町中でありながら豊かな緑に囲まれている東小ならではの経験です。

さて、4月の生活目標は「気持ちのよいあいさつをしよう」でした。げやきっ子の皆さん、あいさつはしっかりできていたでしょうか。あいさつは人と人との心の通い合いで、「心をつなぐ魔法の言葉」です。「人は、人と人の間で人間になる」といわれるくらい、人との関わりは必要不可欠なことです。そして、いろいろな人と関わりをもつには自分から心を開くことが重要で、その始まりがあいさつをすることだと考えます。そのため、大人になっても、どんな国であっても大事なことなのです。「気持ちよい一日は、さわやかなあいさつから」です。

学校では今年度も重点目標として、1年を通してあいさつの充実を図ってまいりますので、家庭や地域においても、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

もう一つ、この時期に大切にしてほしいことが基本的な学習態度を身につけることです。いくつかポイントをあげてみます。

- 進んで発表する。
- 疑問をもつ。
- 繰り返し学習をする。
- わからないことは質問する。
- いろいろな見方・考え方をする。
- 計画を立てて学習する。



学習の中で、最も基本的なことは、「読む 書く 聞く 話す 見る」です。また、大切なことは、「人の話をよく聞き、自分の中に取り入れること、そして自分の考えをもつ」ということです。このことを日々の授業の中で意識して取り組んでくれたらと思います。

ゴールデンウィーク、帰省したり観光の予定を立てたりしているご家庭もあるかと思いますが、規則正しい生活で、お休みを楽しんでください。また、体調管理や交通事故には十分気をつけてお過ごしください。